

庁議の概要

開催日 平成27年11月9日（月）

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 津波避難標識について

(知事)

報道で津波避難標識の誤りがあったというが、状況はどうか。

(危機管理部)

古いものが混在している可能性があるので、確認する。

(知事)

地域地域での対策が大事と言っているときに、標識がおかしいというのはどうか。

(危機管理部)

各市町村と地域本部で調べるようにする。

(知事)

出来るだけ早く対応して改善するように。県のものではないかもしれないが。

(危機管理部)

県のものではないが、多くが県の補助金を使っている。

○ 連続講座について

(産学官民連携センター)

現在進行中の2つの連続講座については、年明けにテスト的に開催するビジネスプランコンテストにエントリーしてもらいたいと思っている。業種間の連携が重要なポイントなので、そこに注意して実施していきたい。

(知事)

連続講座の「ローカル to グローバル」や「高知コ・クリエーション」は誰がやるのか。

(産学官民連携センター)

「ローカル to グローバル」は(株)野村総合研究所が主催して実施している、貿易がテーマのもので、グループワークをしながら、アイデアを1つのビジネスプランにして、これをコンテストに乗せようというもの。「高知コ・クリエーション」は、(株)リクルートライフスタイルじゃらんリサーチセンターが実施しているもので、今年は観光

がテーマになっており、幾つかのグループでアイデアを練って、ビジネスプランを1つ仕上げようとしている。

(知事)

連続講座に参加している方は、講座ごとに違うのか。

(産学官民連携センター)

違っている。

(知事)

これで関係者に広がりができるればいいと思う。

○ 酢屋龍馬祭について

(大阪事務所)

今週の取り組みの「酢屋龍馬祭」は、龍馬が定宿にしていた京都の酢屋様が毎年 11 月 15 日、龍馬の生誕と、亡くなった龍馬を偲んでいこうとお店の前に祭壇を設けられ、多くの龍馬ファンが駆けつけてきている。この祭りがご縁となり、ご主人の中川敦子様とお嬢様の中川典子様を高知県の観光特使にご就任いただいている。お祭りの後、龍馬・慎太郎の墓前祭、京都高知県人会の総会が行われるので、出席して、関係者との懇親を深めることにしている。

(知事)

今年は墓前祭に出席できないので、京都県人会にくれぐれもどうぞよろしくと伝えてほしい。

○ 最後に知事から以下の点について話があった

(知事)

今週から、来年度に向けた構想のバージョンアップに向けて具体的な議論を始める。いろいろ議論していくことになるが、議論のスタートだと思ってもらい、熟度よりもむしろ大きな戦略的な方向性を皆さんとの間でつくり上げていくことができればと思っている。

何としてもこの4年間で県勢浮揚そのものを成し遂げたい思いであり、それにふさわしいパワフルな産業振興計画を、そして住み続けられる高知県をつくり上げていきたいという意味においても長寿県構想もバージョンアップを、南海トラフ地震対策は応急期も含めて、完全に守ることのできる体制を敷く、教育も、何としても教育改革を成し遂げる。こういった県内の状況をつくり上げていきたいので、そのためにも協力をお願いしたい。4年間も視野に入れた骨太な議論をさせてもらいたい。